



# 学校だより

《開校60周年》

「1学期を振り返って」

校長 堀川 厚志

平成30年7月27日

北海道札幌養護学校

電話896-1313(小中学部 訪問)

896-1355(高等部)

校長 堀川 厚志



保護者の皆様並びに地域の関係の皆様には、日頃から、本校の教育活動に対して、ご理解とご協力をいただき感謝申し上げます。

このところ、子どもたちが巻き込まれる事件や大阪北部をはじめ各地で頻発する地震など、痛ましいニュースが多く、特に西日本の集中豪雨により被災された方々は、たいへんな思いをされているとことがメディアで紹介されております。道内におきましても、7月初めの台風の影響で川が氾濫し、水害が発生しました。各地で被災された方々には、心からお見舞いを申し上げますとともに、いち早い復興を願っております。今後本校におきましても、自然災害等に対して、想定外のことが起きても適切な対応を迅速にとれるよう、常日頃の心構えが重要であるとの認識を新たにしているところです。

さて、新入生、小学部12名、中学部24名、高等部24名、訪問教育部12名を加えスタートした1学期が終わりを迎え、300名を超える児童生徒が職員とともに無事終わられることを嬉しく思います。これまで小・中学部、高等部段階にふさわしい年齢相応の活動や一人一人の目標に向けた段階的な積み重ねによる学習活動を展開してまいりました。今の生活が充実し、卒業後の生活に結び付くがんばりや喜び、楽しみがある体験的な学習が、生活場面をとおして積み重ねられたと思います。1学期間、ご協力をいただきました多くの皆様に心から感謝申し上げます。

振り返りますと、各学部に通じて体育的な活動の機会がありました。小学部運動会の日、雨で体育館開催となりましたが、熱い応援の中で力走する子ども達の姿が見られました。中学部の陸上記録会は好天に恵まれ、開校60周年記念の「60」の会場装飾の文字が印象的な中、学年対抗リレーが大きな盛り上がりを見せました。高等部の体育大会は、職員の会場整備が功を奏し、良好な天気の中で開催できました。長距離走のがんばりに感動しました。訪問教育部（あゆみの園）の高等部では、「コロコロ玉入れ」が盛り上がったとのことでした。

小・中学部、高等部の活動を一通り見て、全体的な印象として「一人で考えて動く」「わかって動く」「ルールや目的に合わせて動く」様子が年齢段階を追うごとに多くみられるように感じました。毎年繰り返される活動の枠組みや見通しの持ちやすさ、活動の意欲を高める事前の準備の大切さを感じたところです。

また、私は1学期の間、登校する子ども達を学校の門の近くで迎えるようにしてきました。子ども達は、私のいつも同じような「おはようございます」の言葉掛けに、「手のひらタッチ」「握手」「なんとなく目を合わせる」「べこりとおじぎ」などして応えてくれました。「おはようございます」「お・は・よー」などのはっきりした言葉もあり、積極的であったり、当然の如く、さりげなかったりと、その姿は実に様々です。挨拶の仕方、伝え方の正解は一つではありません。すべてが大正解です。中には私と向き合って挨拶の仕方や伝え方を学ぶ機会としてくれる子もいました。大歓迎です。挨拶場面は、ほんの少しのやりとりの機会ですが、日を追うごとに円滑になり、心が通じ合うように思えて、嬉しい気持ちになります。挨拶場面は、学校でも家庭でも、外出したときにでも、人とのかわりをもつ上では、とても貴重な機会です。自ら挨拶することが「よさ」の1つとして更に習慣となることを期待しています。

さあ、子どもたちの夏休み、親子でともに楽しむ新たな体験を1つでも2つでもつくれることを願っています。2学期以降につきましても、学校ではより一層きめ細やかに学習活動を提供できるよう準備を進めてまいります。始業式には、元気な姿、笑顔でお目にかかりましょう。

## 8月の行事予定

2日(木)	PTA親子レクリエーション	27日(月)	二計測(中)
22日(水)	2学期始業式	28日(火)	二計測(小高プロ) 旅行前事前健康診断(小5, 6年)
23日(木)	あゆみの園、北楡病院2学期始業式 二計測(高男)	29日(水)	二計測(小低プロ)
24日(金)	諸会費納入日 二計測(高女)	30日(木)	二計測(小中プロ)
		31日(金)	学校だより9月号発行 テストメール配信(16:30)

## 中学部2年生 宿泊研修



6月28日から1泊2日で長沼町・夕張市・岩見沢市方面へ宿泊研修に行ってきました。小雨が降るあいにくの天気でしたが、予定通り見学・体験活動を行い、宿泊研修を楽しむことができました。

1日目は、ハイジ牧場で動物たちとふれあいました。特に牛の乳搾り体験では、予想以上に牛が大きくて、最初は怖がって近づくこともできませんでした。飼育員さんの優しい言葉かけに徐々に近づき、触ってみると「あったかい」の一言。その後、安心して乳搾り体験をすることができました。

合宿の宿ひまわりでは、以前学校だった建物をホテルに改装したこともあり、机や椅子があったり、体育館があったりするなど、見慣れた光景にリラックスして過ごすことができました。体育館でのレクリエーションやギターリサイタル、メニュー豊富な夕食、大浴場での入浴など充実した1日目を終えることができました。

2日目は、北海道グリーンランドへ。事前学習でアトラクションを調べていたこともあり、入場と同時に目当てのアトラクションへ一直線。大観覧車のスケールの大きさに後ずさりしていた生徒もいましたが、お化け屋敷やスワンボート、ゴーカーなどを楽しむことができました。

最後は、サッポロさとらんどでソーセイジ作り体験。疲れも見え隠れしていましたが、さとらんど職員さんがソーセイジメーカーでソーセイジを作る姿を見た瞬間、目がキラキラ。職員さんに協力してもらいながら、上手に作ることができました。その後、ポイルして食べた味は格別で「おいしい」を連発していました。

宿泊研修では、「みんなと一緒に行動!」「夜は早く寝よう!」の約束をしっかり守り活動することができました。生徒の成長を感じることができたと同時に、仲間との絆がより一層深まった宿泊研修になりました。

## 夏季休業中の連絡について

夏季休業中に緊急事態（事故など）が発生した場合は、学校または学級担任へご連絡ください。

### 【 平 日 の 場 合 】

代表・事務室：896-1311      小・中・訪問職員室：896-1313  
高等部職員室：896-1355

### 【 土・日、祝祭日、夜間の場合 】

①090-8895-7094（教 頭）  
②090-8895-7095（副校長）

まもなく夏休みが始まりますが、子どもたちが充実した毎日を過ごすことができるよう  
次の事項に留意してください。

- 自然体験活動や親子の共同体験活動、地域行事など、様々な体験活動に積極的に参加してください。
- 登山、キャンプ等に参加する場合には、事故の未然防止を図るため、責任ある立場の成人の引率の下、気象条件などに十分配慮し、年齢・体力に見合った無理のない計画で実施してください。
- 花火を取り扱う場合には、迷惑にならない場所、時間、後始末などのマナーや、花火に表示されている取扱い上の禁止事項等を厳守するようお願いいたします。また、家庭における子どものライターの取扱いにも注意するようお願いいたします。
- 海岸や河川付近等の野外におけるレジャー等では、危険な場所には絶対に立ち入らないことや天候の急変に十分注意してください。
- 道路の安全な歩行や、自転車の安全な走行、乗用マナー等に留意してください。特に、旅行先などでは、道路状況が分からないことから、飛び出しなどによる事故が多発していますので気をつけてください。
- 列車による人身事故等の未然防止のため、駅構内の立入禁止区域や線路上には絶対に立ち入らないようにしてください。

夏休みは、どうしても生活のリズムが崩れがちとなります。全国的にも「早寝・早起き・朝ご飯」運動が展開され、規則正しい生活習慣の重要性が叫ばれております。夏休みですが、夜更かしや朝寝坊にならないよう、ご家庭でも、よりよい生活リズムの実践を、よろしく申し上げます。